



# 西野まさひと

NO.8

2007年1月1日発行

発行所

西野まさひと友の会

〒191-0011

東京都日野市日野本町6-9-1

TEL.042(587)4662

## 活動報告

### ご挨拶

皆様におかれましては、お健やかに過ごしの事と存じ上げます。

本年は、議員生活二年目を迎えることとなり、あらためて議員としての重責を感じながら過ごす毎日でございます。つきましては、皆様のご期待に請うよう馬場市政を支え、より一層の市政の発展とよりよい市民生活実現のために『すみいい・ここちいい・いきいきのまち』日野をめざして本年も努力をする次第です。今後ともご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

日野市議会議員 西野正人



小川代議士とともに活動する

### 主な内容

平成18年度第4回定例会報告！.....	2
西野まさひと初めての一般質問！.....	2
自民クラブ予算要望書提出！.....	3
自由民主党日野総支部 研修総会開催される！.....	4
参議院議員 ありむら治子 メッセージ！.....	4

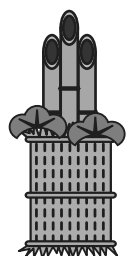
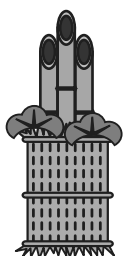
### ◇お知らせ◇

## 西野まさひと友の会 新春の集い開催！

日時 平成19年1月27日(土) 午後12時開会  
(午前11時30分受付開始)

場所 日野市商工会館3F

会費 2,000円(当日、徴収させていただきます)



お問い合わせは西野まさひと友の会 ☎ 042-587-4662までお願いします。

# 平成18年第4回定例会(12月議会)報告

## 日野市立駅前ミニ子育て応援施設がオープンします!!(平成19年4月1日より)

子育て中の市民とその子が気軽につどえる場を提供し学童クラブ終了時間後の児童の育成を行うことにより、子育て支援を推進し、児童及び家庭の福祉向上を図るために設置します。設置場所は日野市落川485番地で管理は日野市が行います。

子育て応援施設利用対象者

(1) 市内に在住している子育て中の市民とその子

(2) 子育て支援に関する活動を行っている者又は行おうとする者

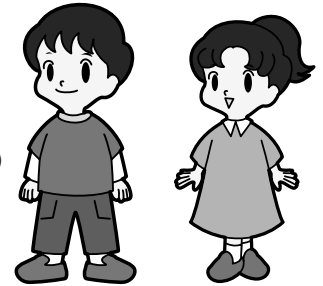
利用時間 午前10時から午後9時まで

(休館日は日曜日、祝日(こどもの日除く)12月29日から翌年1月3日)

保護者負担金 児童一人につき月額10,000円と各実費相当額

定員 20人

【詳しくは日野市役所 子育て課までお問い合わせください】

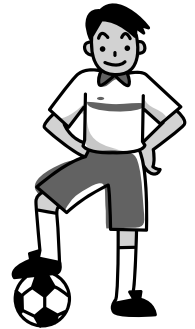


## 日野市体育施設条例が改定されました！(平成19年4月1日より)

浅川スポーツ公園グラウンド使用が下記のとおり有料化となります。

入場料の類を徴収しない場合 2時間 4,000円

入場料の類を徴収する場合 2時間 8,000円



【詳しくは日野市役所 文化スポーツ課までお問い合わせください】

## 《西野まさひと》はじめての一般質問！



議場にて

12月議会におきましてはじめての一般質問をさせていただきました。

まず、議員として“市政への想い”そして“馬場市政を支える一員”としての考えを述べさせて頂き、今回は日野市の施行にて進められています区画整理事業、また公共管理者負担金、補助金、情報の先取り等について質問をさせていただきました。内容につきましては次のとおりです。

### 東町地区区画整理を一層進めるために！

Q 東町地区区画整理の現況と今後、特に都道149号線より西側地区についての今後の工事予定。また、市民の森ふれあいホール建設はどうなっているのか。

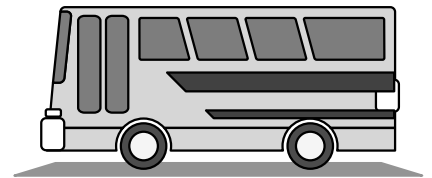
A 東町土地区画整理事業の平成17年度末での事業費ベースの執行率、これは総事業費166億6000万ですけれど、執行率は31.12%となっております。現在、事業の5ヵ年計画の見直しを行って

おりますが、その中では、立日橋通りの西側の整備につきましても、市民の森ふれあいホール周辺整備も含めまして、事業推進をすることとしております。市民のふれあいホールにつきましては、延べ床面積を7000平米を予定しております。その中には三多摩地区では数少ない2300平米の体育施設を有するコミュニティーホールでございます。着手は、平成20年度を予定しているところでございます。これに合わせまして、周囲の道路を整備を予定しているところでございます。（まちづくり部長）

## 循環バスの暫定運行を！

Q 東町地区区画整理内3・4・8号線開通後市内循環バス（万願荘、第二日野万、東町、日野本町区）の暫定的な運行はできないか。

A 日野本町や東町地区につきましては、現在、路線がございません。市民の森ふれあいホールの建設計画等、新たなバス路線が必要な地域というふうに考えているところでございます。したがって3・4・8号線の中央線立体が完成する平成20年度末を目途ということで、考えているところでございます。暫定路線の運行につきましては、暫定路線沿線住民との調整や、短期間での路線変更など、本来の路線への変更が難しくなる等の状況もございます。いずれにいたしましても、立体化事業の進捗状況を見て判断していきたいというふうに考えているところでございます。（まちづくり部長）



## 公共管理者負担金を活用した区画整理を！

Q 豊田南地区、西平山地区区画整理の公共管理者負担金の状況は

A 都市計画道路3・3・2号線の公共管理者負担金につきましては、その道路の用地費及び建物の移転保障費の相当額となっております。その負担金は、その地区の区画整理事業計画に位置づけられておりまして、基本的には、その路線がある区画整理事業に入るものでございます。また、豊田南、西平山地区の公共施設負担金の予定、今後の見通しですけれども、現在、公共施設管理者負担金を事業に入れるための覚書の締結に向け、協議を進めているところでございます。豊田南地区につきましては、この12月に、西平山地区については平成19年3月を予定しているところでございます。（まちづくり部長）

### その他の 質問・要望

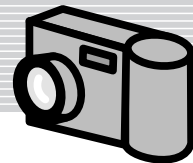
- ・第二万願寺地区区画整理における3・4・11号線開通へ向けての状況と下水道等周辺整備も同時に！
- ・組合施工予定の川辺堀之内地区区画整理にも公共管理者負担金を活用してできるだけ地権者に負担をかけない区画整理を！
- ・情報の先取りをして交付金、補助金等の確保を！

### 初めての一般質問を 傍聴して

平成18年12月5日(火)、私たちが支持する西野議員の初めての議会に於ける一般質問を傍聴して来ました。議会傍聴は、初めてではありませんでしたが、何か緊張を感じ少し早めに議会事務局へ伺い、受付を済ませ傍聴席へと向かいました。

席に着き早速、議場を一望し、直ぐに西野議員の姿を見つけると、緊張を感じているのは私の方で、彼は諸先輩議員に負けず劣らず堂々とした態度で臨んでいました。そして、いよいよ西野議員の一般質問の順番となり、その様子を直視していると、本当に議場全体に響く声で、判りやすく身振り手振りを加えた姿勢で、地元の問題である「東町・万願寺第二地区等の区画整理」を行政に問い掛けておりました。私は、この一般質問を傍聴して、地元のまちを愛し、そして、日野のまちを愛している西野議員の姿勢を強く感じ、この人なら少し閉塞感を感じている日野のまちづくり、まちおこしを打破してくれる人だと、さらに強く感じました。

最後に皆様も市議会を傍聴されてみては如何でしょうか。少しの制約は付きますが、誰でも傍聴する事は可能です。皆で西野議員の熱い姿勢と想いを応援に行きましょう！（日野市万願寺在住 男性 40歳）



## 市民生活の向上目指して 自民クラブ予算要望書提出!!

馬場市政を支える与党最大会派である自民クラブは、馬場市政誕生以来初め48項目にのぼる予算要望書を提出しました。私は、当選以来施策実現のために自民クラブとして要望書を提出するべきと訴えてまいりましたが実現されました。《平成18年10月25日》



馬場市長に提出しました

## 自由民主党日野総支部研修総会開催される!!



研修総会にて

議員になる前より長年にわたり“開かれた自由民主党”を訴えて参りましたが、なかなか実現を見ませんでした。議員になりようやく主張がとりました。友の会役員会等で開催されなければ責任を取りますとお約束を致しました手前ほっとしております。今後は支部大会開催を求めるとともに、決算報告、役員人事等しっかり進めていく覚悟でございます。

また、当日は有村治子参議院議員の講演も行われ100名を越える参加者がありました。《平成18年12月23日》

## 教育こそ国民性を創る礎!!

参議院議員 比例代表(全国区)選出

東京都連 副幹事長

**ありむら 治子**



ありむら参議院議員とガッチリ握手

「美しい国、日本」と銘打って、安倍新政権が新たに出発を致しました。安倍総理がトップリーダーとして日本の進むべき姿を「美しい国」と示した事は、とても意義深いことと思います。そこに国家としての価値観、あるべき姿を込めているからです。

今、日本は、社会の現象面を追う施策ばかりではなく、まず、その根幹をなす国民的価値観を明確にすべき時です。過日国会では、防衛庁の省への昇格・教育基本法の改正を発議可決しました。衆議院では、ご地元日野・21区を代表する小川友一代議士が、文部科学委員として、また私も文部科学大臣政務官として改正に向け全力で取り組んで参りました。私は参議院初当選以来、「日本人として次の世代にどのような価値観を伝え、何を善として残していくのか、教育こそ国民性を創る礎」と訴え、行動してきました。国を愛する心の涵養は、国民教育において大切なことだと思います。自らの命を育ててきた家庭や地域、国をいつくしみ、誇りに思う心を醸成することは、国家社会の中でいきる平和国家日本の進路を決める歩みです。戦後60年を経て、ようやく独立国家としての基盤を論じ向き合う気運が高まっています。志を同じくする西野まさひと議員が日野市で当選を果たされ、地域を守り、教育の現場を守る最前線で活躍してくださることでしょう。また、小川友一代議士は、西野まさひと議員というすばらしい同士と一緒に働けることを大きな喜びとしながら、ともに日野市そして日本の将来に責任をおう議会活動を進めると信じます。